

様式第2号（第7条関係）

事業計画書

1-1 申請者の概要等（0点）

事業者名		設立年月日	年 月 日
代表者役職 及び氏名		業種	
従業員数 及び構成	名 (役員 名, 常時雇用従業員 名, パート 名)		
担当者名		担当者連絡先 (メールアドレス)	

1-2 自社の概要（10点）

事業概要	・主力製品・サービス, 技術的強み, 保有設備, 主要顧客, その他, 本補助金に関連する過去の開発実績について, 記載してください。				
商品構成	・どのような製品, サービスを取り扱っているのか, また, 自社保有の直近データに基づいて売上構成について, 重要商品等3点に絞って記載してください。				
	商品・サービス名	売上高	売上高 構成比率	粗利益高	粗利益高 構成比率
自社の強み	<p>・自社の強みについて記載してください。(同業他社と比較して, 経営資源や得意な分野等の優れている点)</p> <p>・商品・サービスの強みについて記載してください。(競合製品・代替品と比較して, 品質や利便性等の優れている点)</p>				

1-3 市場動向と顧客ニーズ（15点）

市場動向	・業界の一般的な傾向を記載してください。(市場規模(売上高ベース), 取引条件, 競合, 顧客の行動パターン, 成長分野などの経営を取り巻く環境は, 過去5年間ほどでどのように変化しましたか。または, 今後どのように変化すると考えられますか。)
顧客ニーズ	顧客の属性
	<p>・ターゲットとなる顧客が個人の場合は, 年齢, 性別, 家族構成, 職業, 消費志向(節約志向・品質志向)等について記載してください。</p> <p>・ターゲットとなる顧客が企業の場合は, 業種, 企業規模(売上高・従業員数), 受注形態, 調達頻度, 発注ロット等, 購買要件(価格・品質・納期)等について記載してください。</p>

	顧客の行動パターン
	・ターゲットとなる顧客の利用シーン，購入頻度，代替手段（競合），情報収集方法等について記載してください。
	顧客の課題・不満
	・ターゲットとなる顧客が抱えている現在の困りごとと解決したいことについて記載してください。（ヒアリング結果，問合せ実績等を用いた結果を記載することも有効です。）

#### 1-4 経営課題 (5点)

経営課題	・自社が今後売り上げを伸ばしていく上での課題について，現状の問題点，その要因，想定される影響，解決に向けた方向性を自社の概要及び市場動向と顧客ニーズを踏まえた上で記載してください。
------	--

#### 1-5 経営方針・目標 (12点)

経営方針 目標	・3年後を見据えて今後取り組む方針について，対象とする市場・顧客ニーズ，自社の強みを踏まえて，企業としてどのような経営を目指すのか記載してください。 ・売上向上にどのように寄与するのか，可能な範囲で数値目標も記載してください。
------------	--

#### 2 補助事業の内容 (32点)

事業名	・製品の名称は簡潔にし，特徴が伝わる名称にしてください。 (例：高耐久性〇〇部材の開発，AI活用〇〇システムの開発)
事業の概要	背景・目的
	・市場動向や顧客ニーズを踏まえ，自社の強みを活かした高付加価値な新製品の開発を通してどのように経営課題を改善し，経営方針・目標の達成につなげるのかを記載してください。 ※自社の強みを活かした高付加価値な新製品とは，自社が保有する技術・ノウハウを基盤としつつ，新たな技術の導入や既存技術の用途転用，材料・工程の変更等の創意工夫により，新たな製品を創出し，新市場の開拓につながる取組みをいいます。
	内容
	・経営方針・目標を達成させるために，具体的にどのような取組みを行っていくのか記載してください。 ・具体的なアクションを明示し，事業で何をどこまでするのか，何を購入してそれは事業の達成のためになぜ必要なのか，KPIを用いてどのように開発・検証・評価・改良の管理を行うのかについて記載してください。
事業の概要	創意工夫等
	・本事業の成功に向けて取り組んでいる創意工夫（開発手法、品質管理、コスト削減等）や，本事業で発揮される自社の強み（独自技術、ノウハウ、過去の実績等）が，事業の成果にどのように貢献するかを具体的に記載してください。
事業期間	年 月 日～ 年 月 日

事業スケジュール	(例)										
		補助事業実施期間							補助事業 終了後		
		○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月	○月
	1. 企画・要件定義										
	2. 基本設計										
	3. 詳細設計										
	4. 試作・開発										
	5. 評価・テスト										
	6. 改善・再設計										
7. リリース											
実施体制	・事業者内での役割分担や外部との連携を明らかにし、誰が何をするのかについて、記載してください。										

### 3 補助事業の試算 (26点)

期待される効果	・事業を実施することで、どのような成果や改善が見込まれるか、自社の収益に関する視点、顧客ニーズに関する視点、地域貢献に関する視点で記載してください。 (売上・利益の向上、新規顧客の獲得・販路拡大、品質向上、コスト削減による市場参入の実現、顧客の生産性向上(作業時間の短縮、歩留まり改善)、雇用の拡大等)
効果の試算	・期待される効果がどの程度の数値的影響をもたらすか試算し、記載してください。
事業化戦略	・補助事業で得られた成果を、どのように事業として展開し、継続的な収益につなげるかを記載してください。(新製品・サービスの販売戦略、生産体制・運用体制の整備、営業・マーケティングの強化方法、既存事業とのシナジー活用等)

#### 備考

- この様式は、A4サイズで作成すること。
- この様式で記載事項の記載欄が不足する場合は、当該記載事項については、適宜任意別紙に記載し、当該様式に添付すること。